

住人十色

第 54 回

ソフトテニスを続けて30年 継続の力で全国大会出場

土居 美代子^{みよこ}さん(74) 上村



◎小田川河川敷テニスコートで練習している土居さん。
顔なじみの人たちと一緒に汗を流します。

毎朝6時、小田川河川敷にはソフトテニスで汗を流す土居美代子さんの姿があります。ソフトテニスを始めたきっかけは、30年前に開かれた体験教室に参加したこと。それから毎日、欠かさず練習をするようになりました。土居さんは「長年の経験から相手や試合の流れを読んで、無駄のない動きができるようになった。年を取ってもプレーができる秘訣」と話します。

さまざまな大会に参加してきた土居さん。最も優秀な成績と話すのが、17年に福岡県で開かれた「ねりんピック」で準優勝したこと。それ以来全国大会の出場はありませんでしたが、今年の6月に県予選会で優勝したことで全国大会への出場が決定。10月28～30日の3日間、滋賀県で開かれる「全日本シニアレディースソフトテニス決勝大会」に出場し、再び全国大会での上位入賞を目指します。

土居さんはソフトテニスの他、華道と茶道を子どもの頃から続けています。現在では複数の教室を受け持つ人気の先生です。「華道と茶道を行うことで物事に集中する精神力が身に付いた。これからも健康な体と心を保ちながら、ソフトテニスと華道、茶道を続けていきたい」と力強く語りました。

編集 幸記

▽広報担当になってから半年が経過。前任者の「毎号、少しだけ上を目指す」という教えを胸に取り組んでいます。カメラも文章もまだまだ未熟ですが、少しでも良い広報を皆さんに届けられるよう頑張ります。(裕)

▽6年ぶりに地元の秋祭りに参加しました。みこしが担げるのかと思いきや、自分の役割はまさかのダイバン。迫力がない自分では、子どもたちを怖がらせることができません。次回までにはダイバンらしい貴録をつけたいものです。(力)

町内無線放送が聞き取れなかった場合はお電話ください。

通話料無料の
フリーダイヤル
☎0120(44)2130

